



平成19年8月7日

各位

会社名 株式会社 バイテック
 代表者名 代表取締役社長 岩本 永三郎
 (コード番号 9957 東証第二部)
 問合せ先 取締役 石戸 基康
 (TEL. 03-3458-4619)

平成20年3月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月10日の決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成20年3月期中間連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)
 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	59,000	750	640	300	24.91
今回修正予想 (B)	65,000	1,010	870	400	33.22
増減額 (B-A)	6,000	260	230	100	-
増減率 (%)	10.2	34.7	35.9	33.3	-

(ご参考)

前年中間期実績 (平成19年3月中間期)	54,279	727	656	359	29.86
-------------------------	--------	-----	-----	-----	-------

2. 平成20年3月期中間個別業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)
 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	45,000	510	420	220	18.22
今回修正予想 (B)	53,000	840	700	350	28.99
増減額 (B-A)	8,000	330	280	130	-
増減率 (%)	17.8	64.7	66.7	59.1	-

(ご参考)

前年中間期実績 (平成19年3月中間期)	41,956	539	504	216	17.90
-------------------------	--------	-----	-----	-----	-------

3. 修正理由

当中間期につきましては、デジタルカメラにイメージセンサーとして使用されるCCD（電荷結合素子）及び画像ディスプレイであるLCD（液晶表示装置）の販売が予想以上に推移したことや、前期より本格的に取り組んでおります、NANDフラッシュメモリーを含むメモリー全般が堅調に推移したほか、液晶バックライトモジュールの伸長もあり、連結・単独とも予想を上回る見込みであり、平成19年5月10日の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期見通しにつきましては、現在精査中であるため、現段階では据え置くものといたします。

以 上